

お出かけ前の点検

CORONA *MARK II* 1700 HARDTOP / 1900 HARDTOP

あなたのコロナ・MARK II をいつも快適にご使用していただくために、お出かけ前に次のことを点検してください。



項 目		点 検 内 容
異常箇所		前回の悪かった所はないか。
車のかたむき		前・後輪のスプリングに損傷はないか。
タイヤ		空気圧は適当か。異常摩耗(残り溝1.6mm), 損傷はないか。
エンジン		エンジン・オイルは規定量はいつているか。 異音は出ていないか。排気の状態は正常か。
ラジエーター		冷却水は規定量はいつているか。
バッテリー		バッテリー液は規定量はいつているか。
ブレーキ	ペダル踏み残り代 遊 び	いっぱい踏み込んだときの床とのすきまは55mm以上か 0.5～5mmあるか。
	液 量	規定量はいつているか。
パーキング・ブレーキ		引き代は適当か。13ノッチ以内(残り9ノッチ)。
ステアリング・ホイール		ゆるみ, ガタはないか。遊びはハンドル円周上で50mm以内 異常に振れたり, とられたり, 重くないか。
各ランプ類		各々のランプは点灯するか。
各計器類		作動はよいか。
ホーン		鳴るかどうか。
ワイパー		作動は良いか。
ミラー		後方がよく確認できるか。
ライセンス・プレート		汚れ, 損傷はないか。

この中には、道路運送車両法によりドライバーに義務づけられた仕業点検項目が含まれています。

■仕業点検

お出かけ前にこれだけはぜひ!!

どなたでも車を一回りすれば気軽にしかも容易に点検ができます。

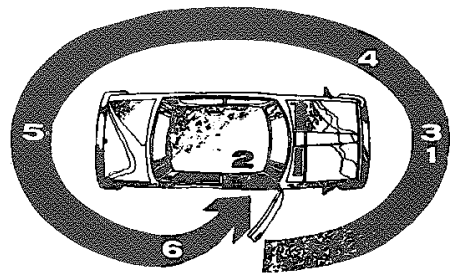
点検はムダを省き手順よく行のがコツ、

①→②→③を順に行ってください。

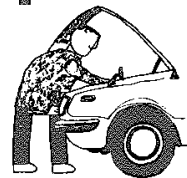
1. まずエンジン、フードを開けて
オイルと水の点検……………①
2. 次に運転席に座って、エンジン始動
各計器類を点検し、ウォーム・アップさせながらハンドル、ブレーキなどを点検……………②
3. ヘッド・ランプをつけて車を出て、周囲を1回りする間に
タイヤ、ランプ類、オイル漏れなどを点検……………③～⑤
4. 再び運転席に乗り出発前に徐行させながら速度計や、ハンドル、ブレーキの作動を点検……………⑥

■ 仕業点検項目

車の周囲を一周する



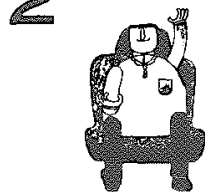
1 = エンジン・フードを開けて



- エンジン・オイル量・質
- ブレーキ・フルード量・質
- 冷却水量・質

• ファン・ベルトのゆるみおよび損傷点検

2 = 運転席に座って



- 燃料計（ガソリン残量）
- 充電、油圧警告灯

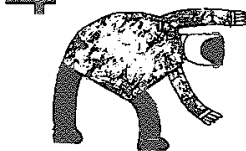
- ターン・シグナルランプの点滅
- ブレーキ・ペダルの遊び(0.5~5mm)、残り代
- ワイパー・ホーン作動
- リヤ・ビュー・ミラー写影
- ステアリング・ホイールの遊び、ゆるみ、がたおよび操作不具合
- パーキング・ブレーキの引き代の余裕点検

3 = 車の前から



- ヘッドランプの点灯
- スモール・ランプの点灯
- ライセンス・プレートの汚れ・タイヤ空気圧、傷、摩耗、(残り溝1.6mm)

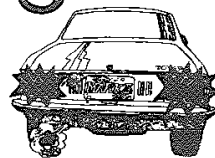
4 = 車の下をのぞいて



- エンジン・オイル洩れ
- トランスミッション・オイル洩れ
- ディファレンシャル・オイル洩れ
- ブレーキ配管オイル洩れ

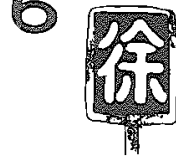
• ラジエーター水洩れ

5 = 車の後から



- テール・ランプ点灯
- ライセンス・プレートの汚れ
- 排気ガスの色
- タイヤ空気圧、傷摩耗(残り溝1.6mm)

6 = 徐行しながら



- 水温計、速度計
- ハンドルの重さ、異音
- ブレーキの効き
- パーキング・ブレーキの効き

そのほか



- ブレーキ・ランプ
- バックランプ
- 前日の異常箇所